

第88号 (2016年1月発行) 目次

■特集 「ポピュラー・カルチャーと戦争」の70年

「『ポピュラー・カルチャーと戦争』の70年」シンポジウムによせて ——内容分析の可能性	谷本 奈穂
「女性と戦争」を歌う歌謡曲の戦後史 ——菊池章子と二葉百合子を中心に	高井 昌吏
日本・ドイツの空襲と「ポピュラー・カルチャー」を考えるために ——『君の名は』『ガラスのうさぎ』『ドレスデン』などを例に	柳原 伸洋
「断絶」の風化と脱歴史化 ——メディア文化における「継承」の欲望	福間 良明

■論文

重層化する身体への眼差し ——ヴァンプ女優としての京マチ子の分析	北村 匡平
明治民権期における声と活字 ——集会条例による政談演説／学術演説の区分を巡る政治性	新藤 雄介
大正期におけるマンガの両義性と社会的布置 ——漫画家集団「東京漫画会」を事例として	鈴木 麻記
ビデオによる「教育の場」と「家庭普及」 ——1960年代後半－70年代の業界紙『ビデオジャーナル』にみる普及戦略	永田 大輔
「防災の日」をめぐる災害の記憶 ——1924－2014年における関東大震災周年社説を手がかりに	水出 幸輝
米国スミス・ムント法と沖縄CIEの情報教育プログラム1948－1952	吉本 秀子

■2015年度春季研究発表会ワークショップ報告

1 情報とコミュニケーションの基本概念	記録 小谷 敏
2 メディア史における「東方社コレクション」の意義と利活用の可能性	記録 加島 卓
3 マンガ研究とメディア研究 ——「漫画化」を手掛かりに	記録 阪本 博志
4 デジタル・メディア空間における「女性」性 ——その両義性の批判的検討	記録 林 香里
5 モビリティとメディア文化 ——人の移動とメディアが取り結ぶ関係から考える	記録 山口 誠
6 国際報道における、翻訳・通訳の問題を考える	記録 鈴木 弘貴
7 警察リークと犯人断定報道 ——袴田事件から氷見事件まで	
8 公権力とメディア	記録 片野 利彦
9 ネット・ケータイ時代の「メディア利用」をどのように捉えるか	記録 吉川 良治
10 ネット社会のテレビの行方	記録 藤田 真文
11 テレビとネットの融合によるビジネスの可能性	記録 小原 道雄

12 ヘイトスピーチの法的規制と表現の自由

記録 毛利 嘉孝

13 IAMCR and Japan Society for Studies in Journalism and Mass Communication

記録 吉見 俊哉

■研究会の記録（2015年5月～2015年6月）

検証ジャーナリズム第6回 報道機関の第三者委員会を考える／橋下政治とメディア

■日本マス・コミュニケーション学会『マス・コミュニケーション研究』投稿規程

■日本マス・コミュニケーション学会『マス・コミュニケーション研究』執筆要領

■英文抄録